

1 プログラムの名称

久留米大学病院群外科専門研修プログラム

2 研修期間

3年間

※サブスペシャルティ領域と並行可能

3 募集要項

募集人員： 22名

募集期間： 1次 > 久留米大学病院
2次 > 外科専門研修プログラムに準ずる。

応募資格： 医師免許を有している者
臨床研修を修了している者、または修了見込みの者

応募方法： プログラム応募申請書(1部)
履歴書(2部)

※まずは担当者へお問合せください。

4 診療部長・指導医数

診療部長： 田山 栄基

指導医数 137名(久留米大学病院群全体の指導医数)

5 主な連携施設

福岡県) 聖マリア病院、九州医療センター、大牟田市立病院、朝倉医師会病院、筑後市立病院、飯塚市立病院、共愛会戸畑共立病院、済生会二日市病院、宗像水光会総合病院、ヨコクラ病院、柳病院、嶋田病院、柳川病院、済生会大牟田病院、公立八女総合病院、社会保険田川病院、久留米総合病院、くるめ病院、高木病院、田主丸中央病院

(佐賀県) 佐賀中部病院

(長崎県) 佐世保共済病院、市立大村市民病院

(大分県) 済生会日田病院、三愛メディカルセンター

(熊本県) 熊本赤十字病院

(鹿児島) 天陽会中央病院

(新潟県) 新潟市民病院

(山形県) 鶴岡市内荘内病院

6 プログラムの特色

当部門では、年間500例近くの心臓血管外科手術を行っています。大学病院であるため、乳幼児から高齢者まですべての年齢層における心臓血管関連の手術を行っています。多疾患を合併した重症例や緊急症例も数多く、バリエーション豊かな治療が実践されています。近年は社会の高齢化に伴い低侵襲治療が望まれています。ハイブリット手術室での大動脈瘤へのステントグラフト治療や、大動脈弁狭窄症に対するカテーテル人工弁の植え込みなど、いわゆる血管内治療を駆使した手術も積極的に行っています。また、通常の冠動脈バイパスや左室形成などの心臓修復では治療できない重症心不全に対する植え込み型補助人工心臓治療などの最先端外科治療も皆さんには興味深いのではないのでしょうか。

7 診療部長から一言

心臓血管外科では、成人の冠動脈疾患、弁膜疾患、大血管疾患が3大疾患群です。冠動脈狭窄に対してのバイパス手術や、心臓内の弁膜症に対する修復手術や人工弁置換術、また破裂の危険のある動脈瘤や解離してしまった血管に対する人工血管置換術などがその手術内容です。それらのスタンダードな手術に加え、先天性心疾患手術、血管外科による腹部大動脈ステントグラフトや人工血管置換術など、幅広く心臓血管疾患に対しての臨床の現場を見てもらうことができます。

皆さんも御存知の通り、心臓血管の治療はその機能が回復されれば、短期間で劇的に症状が改善されます。急性大動脈解離に対する緊急手術などにおいては、死の淵に立ってある患者さんの命を救うことができるのは、外科手術でしか達成できないことです。そのため豊富な知識、正確かつ迅速な判断力、高い手術技量を養ってもらうべく心臓血管外科医修練プログラムを整備しています。多くの若手医師の参加を心からお待ちしております。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部外科学講座

<http://www.kurume-geka.com/>

〒830-0011 久留米市旭町67

TEL:0942-31-7567 FAX:0942-35-8967

担当者: 医局長 庄嶋 賢弘

9 研修プログラムのURL

日本外科学会 <https://www.jssoc.or.jp/>

